



「永代経とお寺の宝物」

輪番 楠 活也



シアトル別院では、毎年11月に永代経法要並びに別院の創立記念法要も勤められます。この特別な法要をお祝いするにあたって、毎年稚児行列が行われますが、シアトル別院の記録を見てみると、初めて稚児行列が行われたのは、1908年の旧寺院の落慶法要の時だったようです。シアトル別院の稚児行列は100年以上の歴史があるんですね。永代経の法要というのは、永きにわたって、代々に、この浄土真宗のみ教えが伝わっていくことを願って勤められます。ですので、永代経のご懇志(お布施)は、そういうご門徒の皆様の願いを叶えるべく、お寺の維持発展、お念仏の繁盛のために使わせていただきます。今日は、そういう願いをもとにお寺に寄付していただいた仏像、掛け軸、梵鐘の由来を紹介させていただきます。

1、メモリアルホールの仏像と掛け軸(情報提供:カストロ前輪番)

メモリアルホールにある仏心:南無阿弥陀仏と観音様の掛け軸は、もともと、同じ方が所有していたようですが、元の所有者がどなたであったのかは不明です。シアトル別院では、かつて、ラメージセールが開催されていました。約20年前、カストロ先生は、観音様の掛け軸をそこで見つけ、75ドルで購入しました。もともとメモリアルホールには、カストロ先生がBallardのアンティークショップで購入した阿弥陀経のお軸が奉獻されていましたが、そのお軸を持ち帰り、代わりに観音様の掛け軸を奉獻しました。カストロ先生も後になって仏心:南無阿弥陀仏と観音様の二つの掛け軸が同じ様式で作られていると気づいたそうです。

11月の予定 すべてオンラインです。

- 1日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
 - 2・4・5日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 2日 11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 4日 11時 お経と会話 ZOOM
 - 7日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
 - 8日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
 - 9・12日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 9日 11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 11日 ベテランズデー ホリデー 法要無し
 - 14日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
12-2時 ソックス・ドロップ・オフ
 - 15日 10時 別院創立記念日及び
永代経・無縁法要
日本語ご法話 今田法翔師
 - 16・18・19日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 16日 11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 18日 11時 お経と会話 ZOOM
 - 21日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
 - 22日 10時 秋の音楽法要
英語ご法話 菅原祐軌師
 - 23日 10時 ライブ配信 朝の法要
11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 26日 感謝祭
 - 29日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
日本語ご法話 大内祐真師
- 火・金曜日 楠輪番 休み
25・27・28・30日 輪番バケーション

観音像は、もともと、1958年から1964年までお寺の理事長をされていたカワベファウンデーションのカワベソウタロウ氏が所有していました。カワベ氏は、ギフトショップを経営しておりこの観音像はそのお店の入り口の片側に立っていました。カストロ先生は、その反対側に勢至菩薩が立っていたのだらうと推測していません。観音菩薩の冠に小さい阿弥陀仏の像があるはずなのですが、別院に寄付された当初からその像はありませんでした。カワベファウンデーションのボードメンバーでもあった、カワベ氏の親戚にあたるヤスタカ氏がその観音像を別院に寄付してくださいました。

ガンダーラの像は、エレン・ヘール氏の友人が寄付してくださいました。その像は別院にあったプラスチックの箱に入れて大切に保管されることになりました。数年前、ガンダーラ美術の権威、メイジ・ヤマダ先生が別院へ来られました。ヤマダ先生は、「この像は、二つの違う像が組み合わさってできている。頭部は菩薩像で、体の部分は仏像であるが、どちらも本物であることは間違いない。」と指摘されました。この像は約1700年前に、現在のアフガニスタンかパキスタンあたりで作られたものです。その地域では、仏像仏跡の破壊が頻繁に起こり、多くの仏像が地中に埋められました。それが、考古学者やトレジャーハンターによって掘り起こされ、貴重な美術品となりました。また、一方で、近年タリバンによって再び破壊されるということもありました。それらの像はもともと色彩が施されていたようです。チャペルにある石造にもわずかではありますが、唇のところにそのあとがみられます。

2 ウィステリアパークの親鸞聖人像と鐘楼

(情報提供:シアトル別院 90周年並びに寺基移転 50周年記念誌、カストロ前輪番)

東京に本部がある仏教伝道協会の創始者、沼田恵範氏は、米国仏教団のいくつかのお寺に梵鐘を寄贈されました。ウィステリアパークにある梵鐘も、沼田氏によって1982年9月26日に寄贈されました。沼田氏は、さらに、親鸞聖人像も寄贈してくださいました。鐘楼並びに親鸞聖人像の土台は別院が建てました。1983年2月13日、沼田ご夫妻ご臨席のもと、落成式が執り行われました。沼田氏の願いは、ただただ、お浄土の教えが鐘の音のように響き渡り、親鸞聖人の教えが広く行き渡るようにということです。親鸞聖人像の土台は、ミツマ・シモコン、マサル・シモコン両氏が寄贈してくださいました。鐘楼は、トム・クボタ氏が設計し、その資金は、H.T.クボタ夫妻が寄付してくださいました。梵鐘には、「諸悪莫作 衆善奉行 自浄其意 是諸佛教」という七仏通戒偈が記されています。

3 メモリアルホール前の親鸞聖人木像 (情報提供:ロイ・シミズ氏、カストロ前輪番)

親鸞聖人の木像は、もともと、サム&フミエ・タニグチ夫妻が所有していました。カストロ前輪番の記憶では、藤井道栄開教使が、シアトル別院の住職をしていたころ、この木像がシアトル別院へ寄贈されたそうです。タニグチ氏は、友人がチェーンソーで金属製の親鸞聖人像を作ったのを見て、その友人に親鸞聖人の木像を作成するように依頼しました。

タニグチ氏が、カマーノ島からシアトルへ引っ越すにあたり、この木像の安置先を探していました。ジム・コムラ氏とタニグチ氏の話し合いの末、その木像はシアトル別院へ寄贈されることとなりました。

2001年11月に執り行われたシアトル別院の100周年記念法要に際し、その木像は、ジム・ハセガワ氏によってメモリアルホール入り口横に安置され、入仏式無縁法要が勤められました。その時、ダルマスクールの子供たちがその木像の下にタイムカプセルを埋めました。そのタイムカプセルは、2026年に行われるシアトル別院125周年に合わせて掘り起こされる予定です。

BCA の” Dial The Dharma” (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります)

英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。

電話番号 1-800-817-7918 で、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。



ティー・トーク

リアン・西・ウオング 別院理事長

枯葉が落ちて、パンプキンのデザートがオープンにあります。今日の感謝。

感謝祭は今月、世界の各地でお祝いされます。収穫を喜び感謝します。

このパンデミックの始まりに、ダーマ・スクールの生徒達は「感謝の瓶」を用意して、各生徒は毎日その瓶にその日に感謝することを書き留めた紙を入れました。数ヶ月が経った今この瓶はいっぱいになったことでしょう。

今日から、毎日一枚ずつ出して読んでください。書かれたことに今も感謝していますか。寒くて暗くなって来る日々に感謝の気持を確認して、それを書いた日の春の日差しのような気分になってください。「感謝の瓶」をまだ作ってない方や忘れた人は、始めてはいかがですか。

今年は困難な年になりましたが、いいこともありました。テクノロジーがみ教をシアトル別院のメンバー間だけでなく世界中の人とのつながりに可能にしました。ユー・チューブ、ズーム、Eメール、電話、ソーシャル・メディアなどで法要、ウォーク・ショップ、ウェビナー、会議、そして法座など思いやりのある、サプライズと心の籠ったメッセージを交流の場として持たれます。このテクノロジーが使えない方、手助けの必要な方、ご意見などはご連絡ください。seattlebetsuinchairperson@gmail.com
お寺の電話にメッセージを残してください。

皆様のご支援に対し深く感謝いたします。ご家庭から法要などを見くださっている方々、読んでくださっている方々、知識を得られている方々、また、時間と特技でボランティアされている方々、手を差し伸べて連絡を絶やさない方々。ありがとうございます。

今日の感謝の出来事が素敵だったことを念じて。合掌、

ミュージック・ノート

ケミ中林

BCA の音楽の臨時特別委員会は小委員会に分かれて 12 月の BCA 米国理事会の会議に向けて会議を続けています。

仏教讃歌の話題ではシアトル別院の「恵信尼様・覚信尼様の追悼法要」のためにフルートのアネット・井上(ビスタ仏教会)ボーカルのアリス・福島(パロ・アルト仏教会)とトニー・ヘール(バークレイ仏教会)の協力のもと「Shinran's Family」をレコーディングできました。

また、中野順子さんの協力で「アソカの園」を私と一緒に婦人会の先亡会員追悼法要の為にレコーディングできました。その法要では BCA の聖典に付属する讃歌のオーディオのレコーディングがバック・グラウンド音楽として流されました。このレコーディングは故ジェーン・今村とレイ・今村の計画でプロのオペラ・シンガーの故ミカ・重松がレイのピアノでレコーディングしました。アレックス・坂本とコナー・マキニーがオーディオを入れてくれました。感謝します。

リースケジュールとなった 11 月 14 日オレゴン仏教会の「寄与の精神」は一夜を音楽で楽しむイベントです。詳細とズームのリンクはオレゴン仏教会のウェブサイトです。

11 月 22 日シアトル別院のファミリー音楽法要です。この度は西北部合同の法要となります。またカリフォルニア州より「チェリー・ブロッサム・シンガーズ」が参加します。

ZOOMで参加しましょう

月曜日の日本語法座について

9月14日よりZOOMで月曜日本語法座がはじまりました。毎週月曜日、10時の同時配信法要のあとに先生と会話ができます。ZOOMの申し込み先はoteradeasobou@gmail.comです。お友達などもお誘いください。

ZOOMでメディテーション

毎週日曜日9時から。レオノラまで連絡してください。clarkel@uw.edu

お経と会話が水曜日11時より11時半まで開かれています。英語での会話ですがZOOMで参加できます。事務所まで申し込んでください。office@seattlebetsuin.com

Zoom ダーマ・エクスチェンジについて

Zoom ダーマ・エクスチェンジが8月より始まりました。ZOOMのレジスターはnewsletter@seattlebetsuin.comまでメールしてください。名前、メール・アドレス、付属のお寺名を書いてください。ZOOMのリンクが送られてきます。ジョーとアイリーンが会話のリーダーを務めます。

11月のZoom ダーマ・エクスチェンジ予定

- 1日・15日 11時 サンガ・エクスチェンジ
- 8日・22日 11時 ダーマ・スクール父兄・エクスチェンジ

****毎週お寺からメールで送られてくるニュースレターに時報も同じように受け取れるようにサインアップできるリンクがあります。****

シアトル別院 法要ビデオの閲覧方法

1. 検索ブラウザに、www.youtube.com/seattlebuddhisttemple
2. Enter キーを押します。
3. ページが表示されたら、[ビデオ] タブを選びます。閲覧可能なすべてのビデオが表示されます。
4. 見たいビデオ（録画）をクリックしてください。もしライブ中継中でしたら生中継のビデオも見ることができます。
5. ライブ中継： 午前10時： 月曜日、水曜日、木曜日 朝の法要
ライブ中継： 午前10時： 土曜日 合同法事／追悼法要
ビデオ配信： 午前10時： 日曜日 日曜法要

12月の予定

- 13日 バーチャル成道会法要
- 22日 バーチャル除夜会

ウーマンズ・セミナー・ウェブナー

アン・オックスライダー、アイリーン後藤

10月の最初の週末に開かれた「WIB」のウェビナーには120-140人が参加し、み教えとともに5人の優れた仏教の教育者が講演され第7回の「WIB」は大成功に終わりました。タイトルの「精神の健康と保つ方法」について勉強しました。各講師の詳細は英語面にて掲載されています。日本語の翻訳文がのちに法輪に掲載の予定です。

枕経・お葬式・法事・メモリアルについて

皆様はもうよくご理解されていると思いますが、現在お寺ではお参りもその他のイベントも集まりません。枕経・お葬式・法事・メモリアルなどもお寺ではできません。インターネットを使ってご相談や法

事をすることはできます。ズームとかフェースタイムなどがあります。事務所にご連絡ください。
office@seattlebetsuin.com

別院維持会会費

今年の維持会費は 70 歳以下は 400 ドル、70 歳以上は 350 ドル。よろしく願いいたします。先月収められた方々のお名前が英語面にあります。ありがとうございました。

婦人会便り

大川ジェニー・鹿島加奈子

別院婦人会の活動基本方針(ミッション・ステートメント)には浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献するとあります。



シアトル別院婦人会の先亡者追悼法要は 10 月 25 日に執り行われました。1900 年代の婦人会創立以来 810 名の祖母、母、姉妹、近親者や友人の方々が亡くなりました。先亡者会員のお寺への絶え間ない努力と献身的な姿勢は計り知れなく貴重です。配信をご覧になった方々に感謝いたします、またティーナとスージーは初めての配信の法要の計画をしました。

婦人会は会員に誕生日カードを送り、この困難な時に少しでも喜んで頂きたいと、皆様の誕生日を聞いています。まだ知らせていない方はティーナかマーガレットまでお知らせください。

ホームレスにソックスを送る計画

婦人会とダーマ・スクールは共同で 500 足のソックスをお寺の近所の「ナイトワッチ」に寄付する計画をしています。「ナイトワッチ」はトータルで 2 万足をホームレスに配る目標を掲げております。ドライブスルーはお寺の裏で 11 月 14 日 12-2 時です。ソックスは新しい物に限ります。男性用と女性用が必要です。ドレス・ソックスは要りません。



写真： 1、手作りカードは矢成ヨウコ作
2、ドロップオフ・ボックスは寺田家

11 月の予定

1 日 理事会会議

14 日 西北部婦人会代表者会議

